←動画はこちらから

伊藤（いとう）　廣好（ひろよし）　議員

堀内橋架け替え工事の促進を

堀内橋の安全通行確保と新橋の早期完成を要望

早期完成が待たれる堀内橋

質問　堀内橋は昭和31年竣工、築69年、現在、重量制限、片側通行規制になっております。早急な補修の必要性あるが現在どのような状況になっているのか伺います。

町長　緊急的な補修工事については、降雪期前の完成を目標に進めていくことを県と確認しており、補修後対面通行を想定しています。

質問　架け替え工事の完成年度が不透明だが、この事態をふまえ、早期完成に向けて、促進活動の展開をどう考えているのか。

町長　完成については当初計画では令和12年度と聞いています。主要地方道新庄・次年子村山線道路改良同盟会において、県関係機関、各議員に要望書提出、また国にも予算確保の要望に努めています。

クマ・イノシシ危険鳥獣対策は　住宅地での対策は「追い払い花火で」

質問　クマ・イノシシ出没に9月1日から市町村長の判断で市街地でもハンターが駆除可能となったが、町はどのように対応するのか。

町長　住宅地での駆除方針については、現行制度は住民の安全確保やハンターの身分保障が十分でなく、基本的には「追い払い花火」で山に返すことが主体となります。

質問　水田、畑でイノシシによる被害が多くなっているが、住宅地以外の駆除について、町猟友会員の人数も限られており、隣接市町村と連携した駆除はできないものか。

農業振興課長　例えば広域的な連携はルールを決めてできるかとは思いますが、市町村や地区猟友会との協議が必要であり、すぐには難しい状況にあります。

クマ出没に注意喚起するのぼり旗

質問　園児・児童・生徒の通園安全対策の対応はどうしているのか。

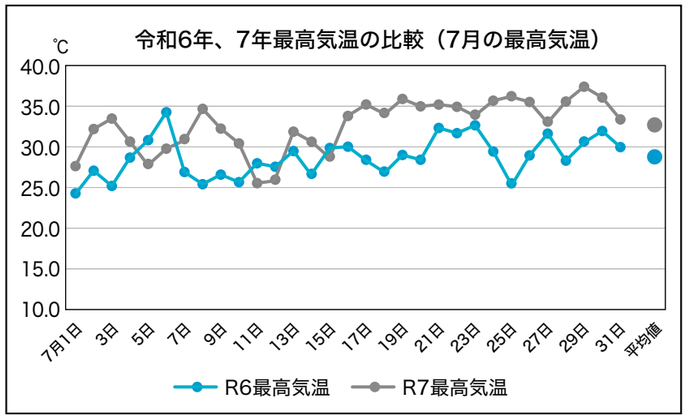
教育課長　教育委員会では数年前からクマ鈴を購入、学校に貸与し、小・中学生のカバン等にクマ鈴をつけて登校しています。また、出没情報があった場合は速やかに学校と対応協議しています。

動画はこちらから→

荒澤（あらさわ）　広光（ひろみつ）　議員

猛暑による影響と対応策は

エアコン購入補助を検討する



昨年よりも４℃も暑かった７月

質問　今夏は高温と少雨により、誰もが暑い夏と感じたと思います。農作物に影響を与えるのではないかと危惧しています。水稲や園芸作物に関して、収量や品質の低下が心配されますが、救済策の考えがないのか伺います。

町長　町として救済策は検討していませんが、自然災害や価格低下等の際に補填される、収入保険の加入を推奨しております。掛金の2分の1を補助する事業を実施していますので加入のきっかけになればと考えています。

質問　健康面に関しては今年6月から職場での熱中症の対策が義務化されました。今後は「暑さ指数」を使った管理や周知が必要だと思いますが暑さへの対応をどのようにされたのか、また今後についてお伺いします。

学校など教育現場での熱中症予防対策は。

町長　未来を担う子どもたちの命を守ることは、最重要事項であり、学校や保育所においてはすべての教室や保育室にエアコンを設置し温度管理を徹底しています。更に気温や湿度等を総合的に判断できる「暑さ指数」を計測し、この指数に基づき屋外活動の中止などの判断を行っています。

質問　次に高齢の方は、なかなか暑さを体で感じにくいと聞きますが対策として、気温、湿度、輻射熱を測定する暑さ指数計や室温管理が重要だと思いますが、町の考えについてお伺いします。

町長　高齢者世帯の一人暮らしの方への取組みとしては、民生委員の方々から訪問による声掛けに加え、福祉ヤクルト見守り事業や地域包括支援センターによる介護予防教室の際にも声掛けを行っています。また来年度以降も同じような暑さが続くことが予想されることから、高齢者世帯を中心としたエアコン購入に対する補助金を検討していきます。

今後も、国や県の制度を最大限活用しながら、町の医療機関と連携し、町民の皆様の命と健康を守るために、きめ細かな対応を着実に進めていきます。

エアコンを使って熱中症の予防を！